

## PC桁橋の耐久性向上に向けた構造および力学的対策に関する研究

平, 喜彦

<https://doi.org/10.15017/1544044>

---

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 論文博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	平 喜彦		
論文名	PC 桁橋の耐久性向上に向けた構造および力学的対策に関する研究		
論文調査委員	主査	九州大学	教授 日野 伸一
	副査	九州大学	教授 濱田 秀則
	副査	九州大学	教授 園田 佳巨

### 論文審査の結果の要旨

本研究は、小支間から長支間まで一般的に広く適用される連続PC桁橋の劣化損傷事例や構造上の課題に着目して、小支間PC桁橋の連続化を図る床版連結構造の開発、都市内連続高架橋に適用される中支間PC桁橋に対するU型開断面プレキャストセグメント工法の開発、さらには片持ち架設される長支間PC桁橋に対する乾燥収縮・クリープ挙動の評価手法の提案を行うなど、いずれもPC桁橋の耐久性向上に向けた構造および力学的対策についての有用な知見を取りまとめたものであり、橋梁工学、コンクリート工学および維持管理工学上、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

なお、本論文については試験を行った結果、満足な回答を得られたので、試験に合格したものと認める。